

令和8年9月24日

美山から考える景観まちづくり

～「第13回京都府景観まちづくりフォーラム」を11月1日に開催～

- 京都府では、地域の暮らしと景観の関わりやこれからの景観まちづくりについて考える機会を提供するため、景観まちづくりフォーラムを開催しています。
- 今回は「暮らしの積み重ねがかたちづくる景観—美山から考える景観まちづくり」をテーマに11月1日に開催しますので、周知と取材をお願いします。

1 日時・場所

(1) 講演・トークセッション

【日時】令和8年11月1日（日）午後2時～午後4時30分
（開場 午後1時30分）

【場所】京都経済センター3階 オープンイノベーションカフェ
（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地）

(2) パネル等の展示

【日時】令和8年11月1日（日）午前10時～午後7時
【場所】大垣書店京都本店イベントスペース
（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地）

2 内 容

講演：「暮らしが育む風土、受け継がれる景観」

（講師）京都大学大学院地球環境学堂 教授 ^{こばやし ひろひで} 小林 広英 氏

トークセッション：「暮らしの積み重ねがかたちづくる景観—美山から考える景観まちづくり」

（コーディネーター）京都大学大学院地球環境学堂 助教 ^{すぎなか みずき} 杉中 瑞季 氏

（出演者）京都大学大学院地球環境学堂 教授 ^{こばやし ひろひで} 小林 広英 氏 ほか、同研究室学生1名
一般社団法人京都・美山・北村かやぶきの里保存会 代表理事 ^{なかの よしふみ} 中野 善文 氏
美山茅葺株式会社 代表取締役会長 ^{なかの まこと} 中野 誠 氏
京都府職員、南丹市職員（各1名程度）

パネル等の展示：

かやぶきの里の暮らしや茅葺き技術、景観まちづくりに関する研究活動、京都府景観資産登録制度等を紹介するパネルや、茅葺き材料などを展示予定

3 参加方法（参加料無料）

申込期間：9月24日（木）～10月23日（金）17時

① Google フォームによる申込み（チラシ記載のQRコード（右記）からも申込可能）

<https://forms.gle/u1UTehQZ1LhAuWcC9>

② ハガキによる申込み（締切日必着）

（記載事項）

1. 名前、2. 参加人数、3. メールアドレス、4. 電話番号
（郵送先）

〒602-8570 京都府建設交通部都市計画課宛て（住所不要）

（次頁あり）



※チラシは京都府HP「『第13回京都府景観まちづくりフォーラム』の開催について（11月1日）」（https://www.pref.kyoto.jp/toshi/news/13kai_keikanforum.html）からダウンロード可。
また、京都府庁1号館ロビーにて配架予定のほか、京都大学、南丹市役所等にも配架予定。

4 主 催

京都府、京都府都市計画協会

<参考：京都府景観まちづくりフォーラム概要>

平成19年度からコロナ禍による中止期間等を除き、年1回開催。京都府景観条例第10条（景観への理解を深める施策等）の一環として実施しているもの。

【本報道発表に関するお問合せ】

建設交通部都市計画課	課長	坂本	TEL 075-414-5325
	主幹兼係長	足立	TEL 075-414-5328

